

事業報告書

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

1. 農作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金	交付金	手持共済掛金		
区分						(A)	(B)	(A)+(B)		
		人	a	kg	円	円	円	円		
水 稲		(実) 8,094	1,034,603.3	39,697,271	8,087,918,858	14,634,720	/	/		
内 訳	半相殺	5,891	775,072.1	29,543,096	5,837,768,274	8,217,427				
	全相殺	1,635	186,644.2	7,606,201	1,559,303,142	5,263,592				
	地域インデックス	529	55,072.8	2,547,974	535,074,540	355,830				
	品質	59	17,814.2		155,772,902	797,871				
麦(5年産)		(実) 241	177,711.3	3,554	520,761,147	23,217,108				
内 訳	半相殺	1	317.3	3,554	103,066	5,350				
	災害収入	240	177,394.0		520,658,081	23,211,758				
計		(延) 8,355 (実) 8,335	1,212,314.6	39,700,825	8,608,680,005	37,851,828			22,904,061	60,755,889
麦(6年産)		(実) 221	170,652.5	10,002	571,836,855	24,482,088			/	/
内 訳	半相殺	3	612.8	10,002	799,633	27,422				
	災害収入	218	170,039.7		571,037,222	24,454,666				

水 稲 ○ 前年対比：引受面積 91.8%

○ 引受概況：令和5年産水稲の引受けは、前年に比べ920ha減少した。共済金額は引受面積の減少により、715,996千円減少した。

収入保険移行による減少は58戸、564haとなった。

引受方式別の加入割合（組合員数）は、一筆方式の廃止により、半相殺方式72.6%、全相殺方式20.2%、地域インデックス方式6.5%、品質方式0.7%となった。

麦 ○ 前年対比：引受面積 96.0%

○ 引受概況：令和6年産麦の引受けは、収入保険移行等により前年に比べ20戸、71ha減少したが、共済金額は51,076千円増加した。

品種は、大麦はファイバースノウ・はねうまもち、小麦は県大3号となった。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	生産金額減少額	共済金	共済金 共済金額	備 考
区分		人	a	kg	円	円	%	
	水 稲	530	42,425.2	185,397	1,438,639	35,295,973	0.44	
内 訳	半相殺	100	3,909.8	49,420		9,951,984	0.17	
	全相殺	408	35,059.4	112,638		23,653,980	1.52	
	地域インデックス	5	66.6	1,197		251,370	0.05	
	品質	17	3,389.4	22,142	1,438,639	1,438,639	0.92	
	麦	65	24,748.0	154,540	8,984,812	8,989,920	1.73	
内 訳	半相殺	1	106.7	298		8,642	8.38	
	災害収入	64	24,641.3	154,242	8,984,812	8,981,278	1.72	
	計	(延) 595	67,173.2	339,937	10,423,451	44,285,893	0.51	
	4年産 水稲 帳簿全相殺	2	2,653.0	6,965		1,455,685	4.47	

水 稲 ○ 被害概況：7月13日の大雨により、風水害（土砂流入）が発生した。また、県内全域の山間地域でイノシシ・シカによる食害及び倒伏被害が発生した。
7月中旬以降の高温少雨の影響により干害が発生した。

(4年産水稲) ○ 被害概況：8月上旬の記録的な大雨および台風11号の影響で倒伏の被害が発生した。

麦 ○ 被害概況：10月上旬の低気圧の影響で降水量が多くなり、一部の圃場で湿潤状態となり生育不良となった。
11月中旬から3月中旬にかけて永平寺町・越前市・若狭町・小浜市・おおい町の中山間地において、シカによる食害が発生した。

(支 払)

項目		支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金	
保険区分				保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他		
		令和 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%	
第 1	水 稲	半相殺	R5.12.20	9,951,984						
		全相殺	R6. 2. 8	23,653,980						
		地域インデックス	R6. 2. 8	251,370						
	麦	半相殺	R5.10. 6	8,642						
		計		33,865,976						
第2	水稲 品質	R6. 2. 8	1,438,639							
第3	麦 災害収入	R5.10.20	8,981,278							
	計		44,285,893	-	44,285,893	-	-	-	100.0	
第1	4年産 水稲 帳簿全相殺	R5. 5.22	1,455,685	-	1,455,685	-	-	-	100.0	

2. 家畜共済関係

(引 受)

項目		有資格頭数	事業計画頭数	引受頭数	引受頭数 事業計画頭数	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
死 廃 共 済	搾乳牛	頭 860	頭 860	頭 823	% 95.7	円 136,423,300	円 5,328,251	円	円
	育成乳牛 (子牛等)	480	480 (100)	379 (65)	79.0	53,197,800	481,417		
	繁殖用雌牛	220	220	146	66.4	21,041,700	108,005		
	育成・肥育牛 (子牛等)	3,140	3,140 (250)	2,440 (257)	77.7	537,028,800	3,876,302		
	種豚	260	260	297	114.2	6,574,000	37,353		
	肉豚	1,450	1,450	1,949	134.4	11,694,000	3,719		
	計	6,410	6,410	6,034	94.1	765,959,600	9,835,047		
疾 病 傷 害 共 済	乳用牛	830	830	789	95.1	13,291,590	4,238,653	円	円
	肉用牛	2,060	2,060	1,515	73.5	13,658,000	4,065,441		
	種豚	130	130	217	166.9	10,000	6,000		
	計	3,020	3,020	2,521	83.5	26,959,590	8,310,094		
合 計		9,430	9,430	8,555	90.7	792,919,190	18,145,141	18,617,812	36,762,953
期 末 調 整				7		4,445,700	718,815	233,012	951,827
合 計				8,562		797,364,890	18,863,956	18,850,824	37,714,780

○ 前年対比：引受頭数 108.5%

○ 引受概況：乳牛で2戸、肉牛で1戸が廃業したが、肉豚で規模拡大により引受頭数は増加した。

共済金額は88,399千円減少し、前年対比90.0%となった。

(事 故)

区分	項目	死 廃 共 済			疾 病 傷 害 共 済		
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金	件数	支払共済金
		頭	頭	頭	円	件	円
	搾乳牛	48	88	136	14,761,656	951 (うち 子牛等 38件)	9,100,026 399,879円)
	育成乳牛 (子牛等)	30 (28)	1	31	923,238		
	繁殖用雌牛	4	-	4	603,600	771 (うち 子牛等 285件)	7,480,577 2,967,721円)
	育成・肥育牛 (子牛等)	44 (36)	8	52	5,705,408		
	種 豚	1	-	1	18,400	-	-
	肉 豚	-	-	-	-	-	-
	計	127	97	224	22,012,302	1,722	16,580,603
	期 末 調 整	2	-	2	306,476		
	合 計	129	97	226	22,318,778		

○ 事故概況：共済金は38,593千円（前年対比105.0%）、死廃事故22,012千円（前年対比113.7%）、病傷事故16,581千円（前年対比95.4%）となった。

(支 払)

区分	項目	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
	家 畜	38,592,905	-	37,408,304	-	-	1,184,601	100.0
	期末調整	306,476	-	306,476	-	-	-	
	合 計	38,899,381	-	37,714,780	-	-	1,184,601	

(家畜診療所)

職員数	管 内		診療件数		摘 要
	有資格頭数	加入頭数	共済事故	事故外	
人	頭	頭	件	件	
3	3,020	2,521	950	1,719	

3. 果樹共済関係

(引 受)

区分		項目	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金又は 納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
			人	a	kg	円	円	円	円
5 年 産		ぶどう	6	97.7	9,545	10,124,000	45,470	△	△
	内訳	半相殺一般	6	97.7	9,545	10,124,000	45,470		
		なし	58	1,967.6	338,248	54,030,000	1,002,393		
	内訳	半相殺一般	30	1,053.4	171,320	27,990,000	572,511		
		半相殺短縮	6	230.6	27,780	4,346,000	55,987		
		全相殺	21	673.6	139,148	21,282,000	366,427		
		災害収入	1	10.0		412,000	7,468		
	内訳	かき	48	1,324.6	144,290	8,933,000	174,130		
		半相殺一般	2	88.5	6,528	323,000	5,587		
		全相殺	46	1,236.1	137,762	8,610,000	168,543		
	内訳	うめ	81	4,327.7	155,996	50,179,000	2,183,323		
		全相殺	70	3,598.5	155,996	35,186,000	1,491,236		
		災害収入	11	729.2		14,993,000	692,087		
	計	(延)193(実)190	7,717.6	648,079	123,266,000	3,405,316	844,655	4,249,971	
6 年 産		ぶどう	6	95.3	10,660	12,859,000	55,423	△	△
	内訳	半相殺一般	6	95.3	10,660	12,859,000	55,423		
		なし	59	1,998.8	321,023	58,364,000	1,094,226		
	内訳	半相殺一般	32	1,118.0	162,554	29,768,000	607,759		
		半相殺短縮	3	65.5	8,133	1,489,000	20,510		
		全相殺	23	805.3	150,336	26,695,000	458,489		
		災害収入	1	10.0		412,000	7,468		
	内訳	かき	45	1,232.1	157,676	12,338,000	229,090		
		半相殺一般	-	-	-	-	-		
		全相殺	45	1,232.1	157,676	12,338,000	229,090		
	内訳	うめ	73	3,822.9	151,500	52,392,000	2,200,547		
		全相殺	64	3,115.9	151,500	36,106,000	1,472,712		
		災害収入	9	707.0		16,286,000	727,835		
	計	(延)183(実)179	7,149.1	640,859	135,953,000	3,579,286	879,954	4,459,240	

△：納入保険料

- ぶどう ○ 前年対比：引受面積 97.5% ○ 引受概況：令和6年産ぶどうの引受けは、前年より0.02ha減少した。共済金額は2,735千円増加となった。
- なし ○ 前年対比：引受面積 101.6% ○ 引受概況：令和6年産なしの引受けは、前年より1戸、0.3ha増加した。共済金額は4,334千円増加となった。収入保険への移行は1戸、0.39haとなった。
- かき ○ 前年対比：引受面積 93.0% ○ 引受概況：令和6年産かきの引受けは、前年より3戸、0.93ha減少した。共済金額は3,405千円増加となった。収入保険への移行は1戸、0.19haとなった。
- うめ ○ 前年対比：引受面積 88.3% ○ 引受概況：令和6年産うめの引受けは、前年より8戸、5.04ha減少した。共済金額は2,213千円増加となった。収入保険への移行は2戸、2.53haとなった。

(被 害)

区分	項目	被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
	ぶどう	-	-	-	-	-	
内訳	半相殺一般	-	-	-	-	-	
	なし	38	929.3	80,694	8,345,060	15.45	
内訳	半相殺一般	23	583.8	49,844	5,015,180	17.92	
	半相殺短縮	2	89.0	5,043	493,090	11.35	
	全相殺	13	256.5	25,807	2,836,790	13.33	
	災害収入	-	-	-	-	-	
	かき	9	295.2	13,686	436,040	4.88	
内訳	半相殺一般	-	-	-	-	-	
	全相殺	9	295.2	13,686	436,040	5.06	
	うめ	18	1,197.5	28,085	4,175,362	8.32	
内訳	全相殺	14	780.8	14,368	1,652,160	4.70	
	災害収入	4	416.7	13,717	2,523,202	16.83	
	計	65	2,422.0	122,465	12,956,462	10.51	

ぶどう ○ 被害概況：特になし。

なし ○ 被害概況：4月下旬と6月下旬から7月上旬の降雨の影響により黒星病が発生した（嶺北）。7月下旬以降の高温少雨により小玉傾向となった。
8月10日の台風6号及び8月15日の台風7号の接近に伴う強風により、落果及び傷果が発生した（嶺南）。
8月下旬より夜蛾による吸汁被害が発生した（嶺南）。

かき ○ 被害概況：7月下旬からの高温少雨による日焼け果の発生及び果実肥大が進まず小玉傾向となった。

うめ ○ 被害概況：4月25日の強風により落果が発生した。また、5月1日の降ひょうにより傷果が発生した。

(支 払)

保険区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
		令和 年 月 日	円	円	円	円	円	円	%
第1	ぶどう半相殺一般	-	-	/	/	/	/	/	/
	なし 半相殺一般	R5. 12. 20	5,015,180	/	/	/	/	/	/
	なし 半相殺短縮	R5. 12. 20	493,090	/	/	/	/	/	/
	なし 全相殺	R5. 12. 20	2,836,790	/	/	/	/	/	/
	かき 半相殺一般	-	-	/	/	/	/	/	/
	かき 全相殺	R6. 2. 8	436,040	/	/	/	/	/	/
	うめ 全相殺	R5. 10. 6	1,652,160	/	/	/	/	/	/
	計		10,433,260	/	/	/	/	/	/
第2	うめ 災害収入	R5. 10. 6	2,523,202	/	/	/	/	/	/
第3	なし 災害収入	-	-	/	/	/	/	/	/
	計		12,956,462	7,861,547	4,249,971	844,944	-	-	100.0

4. 畑作物共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	交付金 (B)	手持共済掛金 (A)+(B)
区分			a	kg	円	円	円	円
大豆		68	52,673.6	640,925	119,815,654	5,297,151	/	/
内訳	半相殺	-	-	-	-	-		
	全相殺	68	52,673.6	640,925	119,815,654	5,297,151		
そば		226	87,835.4	254,796	63,141,996	3,528,216		
内訳	全相殺(秋そば)	215	85,928.2	250,109	62,176,474	3,501,297		
	地域 インデックス	11	1,907.2	4,687	965,522	26,919		
計		(延) 294 (実) 264	140,509.0	/	182,957,650	8,825,367		

大豆 ○ 前年対比：引受面積 99.6%

○ 引受概況：令和5年産大豆の引受けは、収入保険移行により前年に比べ8戸、2ha減少した。共済金額は単収の低下及び交付農業者以外の加入者が増えたため52,619千円減少した。

そば ○ 前年対比：引受面積 100.1%

○ 引受概況：令和5年産そばの引受けは、収入保険移行により前年に比べ15戸減少したが、面積は1ha増加した。共済金額は交付農業者以外の単位当たり共済金額の低下により2,088千円減少した。

(被 害)

項目		被害組合員数	支払対象面積	共済減収量	共済金	共 済 金 共済金額	備 考
大豆		人 39	a 27,326.0	kg 101,833	円 19,496,296	% 16.27	
内 訳	半相殺	-	-	-	-	-	
	全相殺	39	27,326.0	101,833	19,496,296	16.27	
そば		47	16,914.6	12,409	2,952,104	4.68	
内 訳	全相殺(秋そば)	47	16,914.6	12,409	2,952,104	4.75	
	地域インデックス	-	-	-	-	-	取りまとめ中
計		(延) 86 (実) 80	44,240.6	114,242	22,448,400	12.27	
4年産 そば 地域インデックス		7	1,199.3	880	201,520	10.03	

大豆 ○ 被害概況：5月29日、6月1日から2日、6月30日、7月13日の大雨により浸水・冠水被害を受け生育不良となった。7月下旬から8月上旬の高温少雨により乾燥ストレスが生じ、結莢不良や不稔粒が発生し減収した。また、中山間地ではシカによる食害が発生した。

そば ○ 被害概況：7月下旬から8月中旬の高温少雨により発芽不良や枯死が発生し欠株となった。

11月7日、11月17日から18日の大雨強風により落実した。中山間地域でイノシシ・シカによる倒伏及び食害が発生した。

(4年産そば) ○ 被害概況：令和4年8月4日から5日の大雨、8月13日から21日、8月30日から9月3日の断続的な大雨により、浸水・冠水し生育不良となった。

(支 払)

項目			支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
					保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
第 1	大豆	半相殺	令和 年 月 日 —	円 —	円	円	円	円	円	%
		全相殺	R6. 3. 22	19,496,296	7,893,882	13,885,504	669,014	-	-	100.0
	秋そば	全相殺	R6. 3. 22	2,952,104						
	そば 地域インデックス									
計				22,448,400	7,893,882	13,885,504	669,014	-	-	100.0
第1	4年産 そば 地域インデックス		R5. 5. 22	201,520	172,299	-	-	-	29,221	100.0

5. 園芸施設共済関係

(引 受)

項目		組合員数	引受棟数	設置面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金	交付金又は 納入保険料	手持共済掛金
区分							(A)	(B)	(A)+(B)
		人	棟	m ²	円	円	円	円	円
	ガラス室Ⅱ類	9	12	5,916	79,200,276	69,369,813	39,702	24,468	64,170
プラスチックハウス	Ⅱ類 (パイプ)	1,117	4,021	828,895	3,197,370,416	2,755,685,697	24,758,055	1,562,921	26,320,976
	Ⅲ類 (鉄骨下)	95	190	59,379	305,799,707	264,509,902	1,053,634	279,198	1,332,832
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	35	71	40,381	376,138,556	336,661,867	481,692	252,358	734,050
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	37	63	70,761	1,840,950,836	1,650,429,591	1,806,423	1,070,795	2,877,218
	Ⅴ類 (鉄骨上)	8	16	5,962	68,291,528	61,463,622	27,623	10,818	38,441
	Ⅵ類 (雨よけ)	7	10	3,797	16,023,017	14,353,333	132,043	△ 17,652	114,391
	計	(延) 1,308 (実) 1,199	4,383	1,015,091	5,883,774,336	5,152,473,825	28,299,172	3,182,906	31,482,078

△：納入保険料

○ 前年対比：引受戸数 103.1%

○ 引受概況：前年度に比べ引受戸数36戸、引受棟数27棟の増加であり、令和5年の有資格1,668戸に対して71.9%の加入率となった。

共済金額5,152,474千円の内訳は特定園芸施設3,572,686千円、附帯施設622,780千円、施設内農作物9,109千円、撤去費用39,730千円、特定園芸施設復旧費用257,981千円、附帯施設復旧費用162,228千円、付保割合追加特約487,960千円であった。

(被 害)

項目 区分		被 害			損害の額	共 済 金						共 済 金 共済金額	
		組合員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附 帯 施 設	施設内 農作物	撤 去 費 用	復 旧 費 用	付保割合 追加特約		合 計
ガラス室Ⅱ類		人	棟	基	円		円	円	円	円	円	円	%
		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
プ ラ ス チ ッ ク ハ ウ ス	Ⅱ 類 (パイプ)	57	84	5	15,984,350	10,139,766	773,606	390,400	-	12,240	634,518	11,950,530	0.4
	Ⅲ 類 (鉄骨下)	4	4	-	344,681	176,689	-	-	-	-	17,233	193,922	0.1
	Ⅳ類甲 (鉄骨中・軟)	2	2	-	479,037	383,229	-	-	-	-	95,806	479,035	0.1
	Ⅳ類乙 (鉄骨中・硬)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
	Ⅴ 類 (鉄骨上)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
	Ⅵ 類 (雨よけ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
計		(延) 63 (実) 62	90	5	16,808,068	10,699,684	773,606	390,400	-	12,240	747,557	12,623,487	0.2

○ 被害概況：前年度に比べ被害棟数は26棟減少、共済金は4,582千円の増加となった。

事故種類別の被害棟数及び共済金は、風害80棟9,198千円（72.9%）、雪害3棟1,060千円（8.4%）、水害1棟390千円（3.1%）、獣害1棟50千円（0.4%）、その他気象（落雷、地震）3棟1,842千円（14.6%）、その他（外部からの接触）2棟68千円（0.5%）、過年度事故は1棟15千円（0.1%）であった。

主な風害は、4月25日の強風及び12月22日の突風であった。

(支 払)

項目 区分		実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
当年度分		円 12,608,187	円 3,327,838	円 9,280,349	円 -	円 -	円 -	% 100.0
過年度分		15,300	-	-	-	-	15,300	100.0
計		12,623,487	3,327,838	9,280,349	-	-	15,300	100.0

6. 任意共済関係

(1) 建物共済

(引 受)

区分	項目	加入棟数	共済金額	共 済 掛 金			1棟当たり 平均 共済金額	任意保険料	保険手数料	任意保険割合	保険手数料割合
				純共済掛金	賦課金	総額					
		棟	円	円	円	円	円	円		%	%
	火災共済	26,466	296,314,650,000	118,091,586	96,371,200	214,462,786	11,196,050	64,337,855	26,002,346	54.5	22.0
	総合共済	5,496	59,276,880,000	118,623,494	42,571,399	161,194,893	10,785,459	70,004,927	13,646,463	59.0	11.5
	計	31,962	355,591,530,000	236,715,080	138,942,599	375,657,679	11,125,447	134,342,782	39,648,809	56.8	16.7

○ 前年対比：共済金額 98.3%

○ 引受概況：離農による農家数の減少などにより、加入棟数は火災共済で924棟の減少となったが、総合共済では自然災害への補償ニーズの高まりにより316棟の増加となった。

(事 故)

区分	項目	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)			任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	備 考
				火災	風水害等	計			
		棟	円	円	円	円	%		
	火災共済	217		127,835,572	12,831,427	140,666,999	42,200,024		前年度に比べ事故棟数38棟減、共済金54,488千円の増加となった。
	総合共済	326		6,465,829	83,890,738	90,356,567	32,748,447		
	計	543	355,591,530,000	134,301,401	96,722,165	231,023,566	74,948,471	0.06	

(原因別事故発生状況)

事故の原因別	項目	事故棟数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	任意保険金	被害率 (ロ) / (イ)	備 考
雪 害		143		32,425,753	9,727,676		主な事故原因は、雪害の発生件数が26.3% 32,426千円、地震が10.3% 28,208千円、風水害が9.4% 10,805千円と自然災害（総合対象）による事故が全体の46.0%を占めるほか、落雷が24.6% 16,011千円であった。建物では雪害に次いで落雷が多く、その他では、水道管凍結：54件、車両の飛び込み：44件、給排水設備の事故に伴う水ぬれ：24件、建物の外部からの物体の落下等：9件、盗難によるき損又は汚損：1件であった。
落 雷		134		16,010,733	4,803,165		
風水害		51		10,804,771	3,241,412		
火 災		27		134,301,401	40,290,409		
地 震		56		28,207,951	14,103,953		
その他		132		9,272,957	2,781,856		
計		543	355,591,530,000	231,023,566	74,948,471	0.06	

(2) 農機具共済

(引 受)

区分	項目	加入台数	共済金額	共 済 掛 金			1台当たり 平均 共済金額	備 考
				純共済掛金	賦課金	総額		
		台	円	円	円	円	円	
	屋外型	4,502	20,383,130,000	56,971,704	24,032,297	81,004,001	4,527,572	
	屋内型	722	1,317,850,000	2,217,349	390,105	2,607,454	1,825,277	
	計	5,224	21,700,980,000	59,189,053	24,422,402	83,611,455	4,154,093	

○ 前年対比：共済金額 101.8%

○ 引受概況：前年度に比べ加入台数は12台の減少となったが、共済金額は380,800千円の増加となった。

(事 故)

区分	項目	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)	備 考
	屋外型	152	/	48,213,642	/	接触・衝突：103件、転覆：7件、異物の巻き込み：3件、自然災害：2件、物体の落下及び飛来等：5件、その他稼働中の事故：33件
	屋内型	1		2,420,000		
	計	153	21,700,980,000	50,633,642	0.2	

(原因別事故発生状況)

事故の原因別	項目	事故台数	加入総共済金額 (イ)	支払共済金 (ロ)	被害率 (ロ) / (イ)	備 考
	稼働中事故	151	/	48,135,075	/	前年度に比べ事故台数8件の増加、共済金23,693千円の減少となった。 主な事故原因は、接触・衝突事故が103台と全体の67.3%を占め、機種別では、トラクタとコンバインが90台と全体の58.8%を占めた。
	自然災害事故	2		2,498,567		
	火災等事故	-		-		
	計	153	21,700,980,000	50,633,642	0.2	

(3) 保管中農産物補償共済

(引 受)

区分	項目 加入戸数	共済金額	共 済 掛 金			1戸当たり 平 均 共済金額	備 考
			純共済掛金	賦課金	総額		
	戸	円	円	円	円	円	
Aタイプ	4	4,000,000	7,000	3,000	10,000	1,000,000	Aタイプ： 4口 農産物：米
Bタイプ	1	1,000,000	4,550	1,950	6,500	1,000,000	Bタイプ： 1口 農産物：米
計	5	5,000,000	11,550	4,950	16,500	1,000,000	

○ 前年対比：共済金額 45.5%

○ 引受概況：農作物を保管する農家が減少した為、前年同期に比べ加入戸数5戸の減少、共済金額5,000千円の減少となった。

(事 故)

○ 事故概要：被害なし

7. 受託事業 収入保険

(引 受)

項目		戸数	基準収入金額	保険金額	積立金	加入者負担 保険料	加入者負担 積立金	1戸当たり 平均 基準収入金額	備考
区分			円	円	円	円	円	円	
内 訳	個人	1,255	7,417,721,613	5,306,227,974	660,759,308	58,626,062	165,190,299	5,910,535	
	法人	337	12,871,158,621	9,260,162,238	1,155,342,050	100,725,972	288,835,638	38,193,349	
計		1,592	20,288,880,234	14,566,390,212	1,816,101,358	159,352,034	454,025,937	12,744,272	

○ 引受概況：顧客リストに基づき戸別訪問等による加入推進を実施した結果、令和5年度は1,592経営体となった。

(経営形態別・規模別内訳)

経営 形態	分類	1 ha 未満	5 ha 未満	10 ha 未満	20 ha 未満	20 ha 以上	分類別合計
		戸	戸	戸	戸	戸	戸
個人	水田	195	403	117	128	87	930
	野菜	124	89	6	2	1	222
	果樹・花き	56	31	8	3	-	98
	その他	2	3	-	-	-	5
個人計		377	526	131	133	88	1,255
法人	水田	-	-	11	28	256	295
	野菜	9	8	6	3	3	29
	果樹・花き	2	3	2	2	-	9
	その他	2	-	1	-	1	4
法人計		13	11	20	33	260	337
規模面積別合計		390	537	151	166	348	1,592
割合 (%)		24.5	33.7	9.5	10.4	21.9	

(令和4年支払)

区分		項目	戸数	保険金等支払額	保険金	特約補填金	1戸当たり 平均 保険金等支払額	備考
内訳	個人		696	464,992,556	192,278,331	272,714,225	668,093	引受戸数 1,139戸
	法人		169	579,937,014	188,106,240	391,830,774	3,431,580	引受戸数 322戸
計			865	1,044,929,570	380,384,571	664,544,999	1,208,011	引受戸数 1,461戸

(経営形態別支払内訳)

経営形態	分類	1ha未満		5ha未満		10ha未満		20ha未満		20ha以上		分類別合計	
		戸数	支払額	戸数	支払額	戸数	支払額	戸数	支払額	戸数	支払額	戸数	支払額
個人	水田	110	9,465	251	64,306	78	67,392	78	85,918	45	115,206	562	342,287
	野菜	47	29,443	37	46,386	3	13,698	1	946	-	-	88	90,473
	果樹・花き	21	6,276	16	11,361	6	12,185	1	635	-	-	44	30,457
	その他	1	1,255	1	521	-	-	-	-	-	-	2	1,776
個人計		179	46,439	305	122,574	87	93,275	80	87,499	45	115,206	696	464,993
法人	水田	-	-	-	-	6	5,145	19	29,156	125	423,717	150	458,018
	野菜	4	37,525	2	24,962	3	6,750	3	3,268	1	11,461	13	83,966
	果樹・花き	1	7,719	3	29,247	1	657	-	-	-	-	5	37,623
	その他	1	330	-	-	-	-	-	-	-	-	1	330
法人計		6	45,574	5	54,209	10	12,552	22	32,424	126	435,178	169	579,937
分類別合計		185	92,013	310	176,783	97	105,827	102	119,923	171	550,384	865	1,044,930
割合 (%)		21.4	8.8	35.8	16.9	11.2	10.1	11.8	11.5	19.8	52.7		

○ 被害概況：令和4年契約者1,461経営体の内、865経営体に保険金等支払い手続きを行い、支払額は10億を超えた。

8月の集中豪雨や猛暑の気象災害があったほか、令和3年以降の米価の下落傾向が続いたことが農業収入を減少させた。